

## 『特別支援学校中学部 社会科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和7年〇月〇日 第〇校時(50分)
- (2) 場 所 中学部第3学年教室
- (3) 学年・学級 第3学年 A組(6名)
- (4) 単 元 名 わたしの休日プラン ～街に出かけよう～
- (5) 指導する生徒の状況

## 【既習事項】

- ・中学部では公共施設等の利用手順やマナーについて学習し、校外学習や宿泊学習等で利用してきた。
- ・余暇における公共施設等の利用については未学習である。

## 【単元のねらい】

- ・公共施設や公共交通機関を余暇と関連付け理解することができる。(知識及び技能)
- ・公共施設や公共交通機関を調べ、自分の休日における利用について考えまとめることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- ・公共施設や公共交通機関の利用を余暇の過ごし方と関連付けながら社会生活を送ろうとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

## 【生徒の状況】

- ・中学部2段階の生徒集団である。
- ・ほとんどの生徒は文字を中心とした板書に抵抗感があるが、イラストの提示や口頭での丁寧な説明を併用することで、生活経験や既習事項と結びつけながら内容を理解することができる。
- ・初めて経験することに不安感が強く、一人で活動を進めることが難しい生徒が数名在籍している。
- ・ペア学習やグループ学習について苦手意識をもつ生徒が数名在籍している。

## (6) 指導計画(全 10 時間)

| 次(時数)                 | 学習内容                                                                                                         | 活動・指導形態          | 評価計画                   |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------------------------|
| 第一次<br>(1時間)<br>本時1/1 | ○『行ってみたいイベントは?』<br>・住んでいる地域の広報誌やホームページ等から開催されるイベントを見つける。<br>・行きたいイベントを選び、内容や場所、時期について調べる。                    | 一斉<br>個別<br>グループ | 主体的に学習に取り組む態度          |
| 第二次<br>(3時間)<br>本時1/3 | ○『どうやって行くの?』<br>・行き先までの移動手段やルート等を複数調べる。<br>・調べたルートを、教師が提示するポイントをもとに比較し、利用したいルートを決定する。                        | 一斉<br>個別<br>グループ | 思考・判断・表現               |
| 第三次<br>(3時間)<br>本時1/3 | ○『準備をしよう』<br>・出かける前のチェックリストを作成する。<br>・リストにある天気予報について、自分に適した方法で実際に調べる。<br>・自分が選択した方法や調べた内容について、クラスで発表する。      | 一斉<br>個別<br>グループ | 思考・判断・表現               |
| 第四次<br>(3時間)<br>本時1/3 | ○『しおりをつくらう』<br>・前時までに調べた内容をしおりにまとめる。<br>・その際、教師が提示するポイントをもとにレイアウト等を工夫する。<br>・友達の発表を聞いて、よかったところや気付いたところを伝え合う。 | 一斉<br>個別<br>グループ | 知識・技能<br>主体的に学習に取り組む態度 |

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

## 『特別支援学校中学部 社会科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和7年〇月〇日 第〇校時(50分)  
 (2) 場 所 中学部第3学年教室  
 (3) 学年・学級 第3学年 A 組(6名)  
 (4) 単 元 名 わたしの休日プラン ～街に出かけよう～  
 (5) 指導する生徒の状況

## 【既習事項】

- ・中学部では公共施設等の利用手順やマナーについて学習し、校外学習や宿泊学習等で利用してきた。
- ・余暇における公共施設等の利用については未学習である。

## 【単元のねらい】

- ・公共施設や公共交通機関を余暇と関連付け理解することができる。(知識及び技能)
- ・公共施設や公共交通機関を調べ、自分の休日における利用について考えまとめることができる。(思考力、判断力、表現力等)
- ・公共施設や公共交通機関の利用を余暇の過ごし方と関連付けながら社会生活を送ろうとする態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

## 【生徒の状況】

- ・中学部2段階の生徒集団である。
- ・ほとんどの生徒は文字を中心とした板書に抵抗感があるが、イラストの提示や口頭での丁寧な説明を併用することで、生活経験や既習事項と結びつけながら内容を理解することができる。
- ・初めて経験することに不安感が強く、一人で活動を進めることが難しい生徒が数名在籍している。
- ・ペア学習やグループ学習について苦手意識をもつ生徒が数名在籍している。

## (6) 指導計画(全 10 時間)

| 次(時数)                 | 学習内容                                                                                                         | 活動・指導形態          | 評価計画                   |
|-----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|------------------------|
| 第一次<br>(1時間)<br>本時1/1 | ○『行ってみたいイベントは?』<br>・住んでいる地域の広報誌やホームページ等から開催されるイベントを見つける。<br>・行きたいイベントを選び、内容や場所、時期について調べる。                    | 一斉<br>個別<br>グループ | 主体的に学習に取り組む態度          |
| 第二次<br>(3時間)<br>本時1/3 | ○『どうやって行くの?』<br>・行き先までの移動手段やルート等を複数調べる。<br>・調べたルートを、教師が提示するポイントをもとに比較し、利用したいルートを決定する。                        | 一斉<br>個別<br>グループ | 思考・判断・表現               |
| 第三次<br>(3時間)<br>本時1/3 | ○『準備をしよう』<br>・出かける前のチェックリストを作成する。<br>・リストにある天気予報について、自分に適した方法で実際に調べる。<br>・自分が選択した方法や調べた内容について、クラスで発表する。      | 一斉<br>個別<br>グループ | 思考・判断・表現               |
| 第四次<br>(3時間)<br>本時1/3 | ○『しおりをつくらう』<br>・前時までに調べた内容をしおりにまとめる。<br>・その際、教師が提示するポイントをもとにレイアウト等を工夫する。<br>・友達の発表を聞いて、よかったところや気付いたところを伝え合う。 | 一斉<br>個別<br>グループ | 知識・技能<br>主体的に学習に取り組む態度 |

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。